

「超高感度光検出器- ハイブリッドフォトディテクター -の紹介」

演者

浜松ホトニクス（株） 電子管事業部第2開発グループ
光産業創成大学院大学 光産業創成研究科 (D2)

深澤 宏仁 (Atsuhito Fukasawa) 氏

日時

2013年 7月 9日 (火) 14:30~15:30

場所

明大寺1F 第1セミナー室

参加申込

不要

通常共焦点顕微鏡の検出器として使用される光電子増倍管に比べ、格段に感度が高く、フォトンカウンティングが可能なデバイスHPD (Hybrid Photo-Detector)。大手顕微鏡メーカーの共焦点顕微鏡、2光子顕微鏡に採用されて、ノイズの少ない高感度な画像で定評があります。今回このデバイスを開発した浜松ホトニクスの深澤氏に技術的な部分について紹介して頂きます。

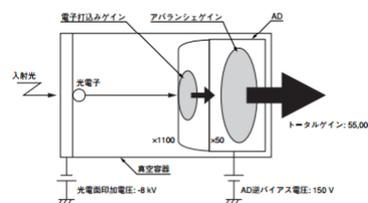
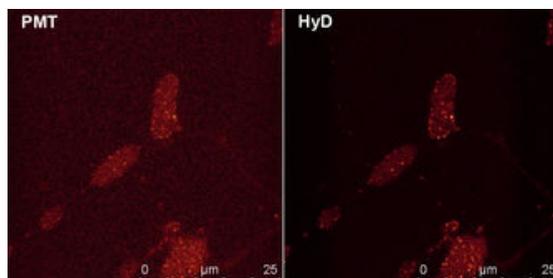


図 11-1 HPD の模式図



L社HPより